

広域自治体連携ミーティングを開催しました

主催：国土交通省関東地方整備局

第2回開催状況

■ 大規模災害に備え平時から都市と地方の連携を深めていくことを目的として、自治体からの事例をもとに意見交換を実施。

○開催日時：令和6年6月26日（水）15:30～ 【於：東京都北区 北とぴあ】

○参加者：群馬県【沼田市長、中之条町長、長野原町長、嬬恋村長、高山村長、東吾妻町建設課長、片品村長、川場村長、みなかみ町長】
埼玉県【川口市危機管理部長、秩父市長、戸田市長、横瀬町長、皆野町長、長瀬町長、小鹿野町長】
東京都【墨田区長、江東区長、北区長、板橋区長、足立区副区長、葛飾区長、江戸川区長】
関東地方整備局【局長、河川部長、荒川下流河川事務所長、利根川ダム統合管理事務所長、二瀬ダム管理所長】

○挨拶、事前説明：国土交通省 関東地方整備局長、河川部長

○全体ミーティング 事例紹介（葛飾区長・秩父市長・中之条町長）、意見交換

【結果】災害時の相互支援のため平時からの顔の見える関係づくり 及び 広域自治体連携ミーティング継続 の必要性を確認。

■開催状況



■挨拶 関東地方整備局 藤巻局長



「大規模災害に備え事前防災対策をより一層加速化させていくことが重要」

「地方と都市部のお互いの良いところを生かしながら、平時から連携関係を築けていけるよう皆さんと考えていきたい。」

■全体ミーティング 事例紹介



葛飾区長

災害時相互応援協定、江東5区広域避難の取り組み等



秩父市長

豊島区との自治体連携事業等



中之条町長

北区との災害時相互支援、交流事業等

■全体ミーティング 主な意見

- 自治体間の広域連携の強化は大変重要。今後、慣れない土地でも安心して避難生活ができる環境を整えていく。（板橋区長）
- 連携を深めるためには、各自治体がどのような地域か理解することが重要。そのため、本ミーティングのような緩やかな交流から進めていくことが大事。（長野原町長）
- 能登半島地震の際、被災市町村との協定がなく、的確な人的支援が難しい部分もあったため、即時的な支援が可能となる実効性のある協定を増やしていきたい。（江東区長）
- 自治体により様々な条件・状況があるので、引き続き、コーディネート役を国でやっていただきたい。（秩父市長）